

## 29. 研修プログラムの名称及び概要

プログラム番号： 031001702

病院施設番号： 031001

臨床研修病院の名称： 柏崎総合医療センター

臨床研修病院群番号：

臨床研修病院群名： 柏崎総合医療センター臨床研修病院群

プログラム番号、病院施設番号及び臨床研修病院群番号は、既に取得されている場合に記入してください。

1. 研修プログラムの名称	柏崎総合医療センター 総合診療コース 総合消化器内科・基本手技（内視鏡・超音波等）アドバンスプログラム
2. 研修プログラムの特色	<ul style="list-style-type: none"> <li>・診療圏域人口約9万人地域唯一の総合病院であり、人口10万人あたりの疾患頻度を体感しつつ、各診療分野における基礎的診療能力を修得することができる。</li> <li>・年間約2500台の救急車収容実績があり、緊急入院数3500件も大規模病院に匹敵することから、総合的な1次・2次救急相当症例を多数経験出来る。</li> <li>・柏崎・刈羽地域唯一の24時間対応の総合消化器内科内視鏡センターを有し、かつ年間4000件以上の内視鏡検査・手術を実施しているため、総合的な消化器疾患診療・消化器内視鏡検査を幅広く・数多く経験出来る。</li> <li>・同じ基幹型病院（長岡中央総合病院や新潟県立がんセンター新潟病院）でより専門的な研修をすることも可能である。</li> </ul>
3. 臨床研修の目標の概要	<p>○診療に必要な技術の取得</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・患者面接の基本的態度の習得</li> <li>・病歴の正確な聴取</li> <li>・基本的な診察技術を身につけ、主要な所見の把握</li> <li>・病歴と得られた身体所見から仮診断に至る思考過程を確立し、次への検査を選択できる。</li> <li>・基本的検査の実施と解釈</li> <li>・基本的な治療法の適応と実施</li> <li>・救急医療に必須な基本的手技の取得</li> <li>・基本的手術の取得</li> <li>・診療録の記載方法の習得</li> </ul> <p>○医師としての態度・習慣・倫理的側面の理解と実践</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・患者を全人的に把握し、患者から学ぶ態度を身につける。</li> <li>・患者、家族との信頼関係を築くための適正な説明・指導・技術を身につける。</li> <li>・医師としての倫理的立場を理解し、守秘義務を遵守できる。</li> <li>・終末期医療の実践では、患者の身体的・精神的・社会的苦痛に配慮する。</li> </ul> <p>○チーム医療の実践</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・あらゆる職種と協調・協力し、的確な情報交換をして患者をチームリーダーとするチームを構築し問題を解決する。</li> </ul> <p>○診療録の的確な作成と利用</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・記述法により日々の記載</li> <li>・診療計画の作成・週間総括の記載を通じて、診療内容の評価を実施。</li> </ul>
4. 研修期間	（ 2 ）年（原則として、「2年」と記入してください。）
備考	<p>研修後そのまま専門研修に入り3年以上研修可能な病院は、その旨を記入してください。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・令和5年度開始 柏崎総合医療センター内科専門研修プログラム（申請中）</li> </ul>

5. 臨床研修を行う分野		研修分野ごとの病院又は施設（研修分野ごとの研修期間）			
		<ul style="list-style-type: none"> <li>* 同一の研修分野について複数の病院又は施設で研修を行う場合には、適宜欄を分割してすべての病院又は施設の名称（病院施設番号）を記入してください。</li> <li>* 研修期間は、研修分野ごとに週単位で記入してください。各研修分野におけるプログラムの詳細は備考欄に記入してください。</li> <li>* 選択科目については、その診療科を選択した場合の病院又は施設等を記入してください。</li> </ul>			
		病院施設番号	病院又は施設の名称	研修期間	内一般外来
(記入例) x x 科		1234567	〇〇 病院	〇週	〇週
必修科目・分野	内科	031001	柏崎総合医療センター	24週	4週
	救急部門	031001	柏崎総合医療センター	8~12週	/
		030311	新潟県立中央病院		
		031537	新潟県立燕労災病院		
		030282	湘南藤沢徳洲会病院		
		030280	湘南鎌倉総合病院		
	地域医療	116270	西山ふれあいクリニック 柏崎市国民健康保険北条診療所	4週	一般外来 1週
		033954	新潟県立柿崎病院		在宅診療 1週
		060046	小千谷総合病院		
		034590	けいなん総合病院		
外科	031001	柏崎総合医療センター	4週	週	
小児科	031001	柏崎総合医療センター	4週	週	
産婦人科	031001	柏崎総合医療センター	4週	/	
精神科	030309	柏崎厚生病院 関病院	4週	/	
病院で定めた必修科目			週	週	
選択科目	全科	031001	柏崎総合医療センター	4~48週	週
	全科	030313	長岡中央総合病院	4~48週	週
	全科	031551	糸魚川総合病院	4~48週	週
	全科	030306	新潟大学医歯学総合病院	4~48週	週
	* 備考参照	030304	新潟県立がんセンター新潟病院	4~48週	週
	* 備考参照	030311	新潟県立中央病院	4~48週	週
	* 備考参照	031537	新潟県立燕労災病院	4~48週	週
	* 備考参照	030282	湘南藤沢徳洲会病院	4~48週	週
	* 備考参照	030280	湘南鎌倉総合病院	4~48週	週
	精神科	030309	柏崎厚生病院	4~20週	週
	精神科		関病院	4~12週	週
	小児科	147536	新潟病院	4~12週	週
	神経内科	147536	新潟病院	4~12週	週
	地域医療	116270	西山ふれあいクリニック	2~12週	週
	地域医療		柏崎市国民健康保険北条診療所	2~12週	週
	地域医療	033954	新潟県立柿崎病院	2~48週	週
	地域医療	060046	小千谷総合病院	2~48週	週
	地域医療	034590	けいなん総合病院	2~48週	週
	保健・医療行政		新潟県柏崎地域振興局健康福祉部（柏崎保健所）	1週	週

備考

- ①基幹型臨床研修病院での研修期間・・・最低 52 週 ※原則として、52 週以上行うことが望ましい。
- ②臨床研修協力施設での研修期間・・・最大 12 週 ※原則として、12 週以内であること。ただしへき地・離島診療所等の研修期間が含まれる場合はこの限りでは無い。
- ③研修プログラムに規定された 4 週以上のまとまった救急部門の研修を行った後に救急部門の研修としてみなす休日・夜間の当直回数・・・約 40 回（救急研修 4 週分に相当）  
また、次のいずれかを選択し、救急部門の研修とする。  
A：救急外来 8 週 + 麻酔科 4 週  
B：救急外来 4 週 + 麻酔科 4 週 + 当直 4 週（2 年間 40 回）  
C：救急外来 8 週 + 当直 4 週（2 年間 40 回）
- ④救急部門（必修）における麻酔科の研修期間・・・4 週 ※但し、4 週を上限とする
- ⑤一般外来の研修を行う診療科・・・内科、地域医療（\*研修に不足が出た場合は、自由選択時に補う。）
- ⑥必修科目の地域医療の研修先・・・西山ふれあいクリニック、北条診療所での研修期間は 2 週とする。
- ⑦自由選択では、消化器内科、放射線科、麻酔科、泌尿器科、産婦人科、病理などを推奨するが、研修医の意向をふまえて決定する。
- ⑧CPC の実施施設・・・柏崎総合医療センター
- ⑨選択科目研修病院  
基幹病院：柏崎総合医療センター（全科）  
協力病院：長岡中央総合病院（全科）  
糸魚川総合病院（全科）  
新潟大学医歯学総合病院（全科）  
新潟県立がんセンター新潟病院（内科、外科、麻酔科、小児科、乳腺外科、整形外科、頭頸部外科、泌尿器科、皮膚科、婦人科、眼科、形成外科、放射線科、緩和ケア科、病理診断科）  
新潟県立中央病院（全科：精神科除く）  
新潟県立燕労災病院（内科（腎臓内科、呼吸器内科、消化器内科、総合診療科含む）、循環器内科、神経内科、救急科、外科、整形外科、放射線科、麻酔科外傷再建外科、脳神経外科）  
湘南藤沢徳洲会病院（内科、外科、救急科）  
湘南鎌倉総合病院（内科、外科、救急科、小児科、産婦人科、外傷整形外科、脳神経外科、脳卒中診療科、心臓血管外科、形成外科、循環器科、ICU、泌尿器科、眼科、耳鼻科、放射線科（読影））  
柏崎厚生病院（精神科）  
県立柿崎病院（地域医療）  
小千谷総合病院（地域医療）  
けいなん総合病院（地域医療）  
協力施設：国立病院機構新潟病院（小児科・神経内科）  
西山ふれあいクリニック（地域医療）  
柏崎市国民健康保険北条診療所（地域医療）  
関病院（精神科）  
新潟県柏崎地域振興局健康福祉部 柏崎保健所（保健・医療行政）
- ⑩研修を行う分野・研修期間は一例であり、研修医の意向を尊重し、研修内容を決定する。





- \* 1 : 臨床研修病院群における臨床研修で、1つの研修プログラムの中で研修医によって研修を行う研修分野の順番が異なる研修方法（たすきがけ方式等）を採用する場合は、当該研修プログラムの研修分野並びに当該分野の研修を行う病院又は施設の名称及び研修期間を本用紙に記入した上で、研修分野の順番のパターンごとに研修スケジュールを別葉に記入すること。また、同様の研修プログラムが複数存在する場合は、すべての研修プログラムを1枚にまとめたものを添付すること。
- \* 2 : 「研修分野」欄には、「5. 臨床研修を行う分野」欄に記入した研修分野を記入すること。
- \* 3 : 選択科目の研修分野の各月の研修人数については、病院ごとの研修医の受入予定の中で考えられる最大の受入数を記入すること。